

行政視察報告

福生市議会では、全国で隣接する老人ホーム他にお湯を供給しています。また、国で進める認定子ども園も、先駆けて「なかよしこども園」として、保育園と幼稚園の四、五歳児が一緒に過ごせる時間としました。

また、市内には湧き水が豊富で、民家の庭にある川端と呼ばれる台所をボランティアの案内で視察しました。

今回は、三常任委員及び横田基地対策特別委員会が先進地の視察を行いました。

建設環境委員会

視察目的 新エネルギービジョン、LASEEについて

視察先 滋賀県高島市
視察日 平成二〇年一月二日(木)～三日(金)



▲滋賀県守山市ほたるの森河川を視察

高島市は人口五万四千程ですが面積は福生市の約七〇倍もある市です。新エネルギーとして木質バイオマスエネルギー熱利用システムを稼働中

また、国で進める認定子ども園も、先駆けて「なかよしこども園」として、保育園と幼稚園の四、五歳児が一緒に過ごせる時間としました。

また、市内には湧き水が豊富で、民家の庭にある川端と呼ばれる台所をボランティアの案内で視察しました。



▲大阪府池田市を視察

市民厚生委員会

視察目的 子ども条例と認定子ども園について
小児救急医療体制について

視察先 大阪府池田市
滋賀県草津市
視察日 平成二〇年一月九日(木)～一〇日(金)

日本の各地において、子どもの権利条例を制定する動きが出てきています。池田市では、平成一七年四月「子ども条例」が施行され、子どもの権利を尊重する視点で、すべての施策が配慮されるようになってきているとのこ

総務文教委員会

視察目的 日本経営品質賞受賞自治体の行政経営について、
上山市学校給食センターのPFI手法について

視察先 岩手県滝沢村
山形県上山市
視察日 平成二〇年一月二日(火)～三日(水)

滝沢村役場は、「二〇〇六年度日本経営品質賞」を地方自治体で初めて受賞しましたので、この行政経営を視察しました。

前村長の発案により、職員に行政感覚だけでなく、顧客認識、競争認識、経済資源認識、変革認識をもたせ、住民サービスに対応する施策をとったが、現在では職員の意識が落ち、成果が十分得られないように見受けられ



▲岩手県滝沢村を視察

間を作り、さらに地域の子育て支援の拠点として、一体的な子育て支援が整っていると感じました。

小児救急医療センターを開設している草津市へも視察いたしました。近隣からも多くの子どもたちが利用しているそうです。様々な課題も合わせて勉強になりました。

視察日 平成二〇年一月二日(火)～三日(水)

視察目的 基地対策に係る行政の対応について
官民共用の小松空港について

視察先 石川県小松市
視察日 平成二〇年一月二八日(火)～二九日(水)

小松市の特徴としては航空自衛隊第六航空団小松基地が所在しています。日本海側唯一の戦闘航空団を擁して日本海方面の防空任務に当たっています。また、一本の滑走路を民航と自衛隊が共用し、管制や滑走路を自衛隊が管理しており、雪国としては非常に就航率の高い空港と評価されています。隊員と家族のほとんどが市民で、若い隊員達



▲石川県小松基地を視察

た。上山市学校給食センターのPFIについては、市が財政事情により民間の資金とノウハウを導入し、小中学校の完全給食を実施しているが、問題点としては、長期の固定費用負担が生じ、他の市の市立病院は挫折した話もあり、福生市では防衛予算も導入できるといふことで、PFI方式は最適ではないと思われる。

特別委員会活動から

横田基地対策特別委員会

一月二二日に委員会を開催しました。

航空自衛隊航空総隊司令部の移駐に伴う建設工事等について、東京都実施の航空機騒音調査結果、運用即応演習の結果、米軍人の交通事故、総合要請など、五件について報告や説明を受け、協議しました。

庁舎建設特別委員会

一月二二日に委員会を開催。

庁舎の配置替えの進捗状況が議題となる。一月中旬にこみ対策関係の環境課が一階に移動して名実ともに一階フロアで市民サービスの主要な部分に対応できるようになった。



▲防衛省本省への要請行動 (H20.11.21)

建設工事の残土搬出では、一〇月中旬から青梅市日向和田に処分場を一力所増やしたとのこと。

また、日の出町ルートは、小中学校の通学時間帯に市内を通ることから強い要請を行ったことにより、国道一六号線に迂回することや第五ゲート前の渋滞にも十二分に配慮する等の回答を得た。現在、交通事故、渋滞等の苦情もないとのこと。

編集後記

第四回定例会では、一九名(全員)の議員が一般質問をしました。

議員の仕事は、一般質問だけではなくありませんが、一般質問するには事前の綿密な調査が必要で、議会の活性化に大いに効果があると思っております。今回から議員の声を直接、文字に変換する音声反訳システムが試行導入されました。今後、議事録作成の短縮が図れることとなります。

また、平成二〇年四月から他市に先駆けて議長公用車を廃止しました。議長が公務で出張する際、契約先のタクシー会社から、その都度配車してもらい利用します。維持費、運転手の人件費などが大いに削減できました。

議会改革は、まだ道半ばです。これからも市民の皆様が開かれた議会運営を目指してまいります。今春の第一回定例会は、三月三日から始まり、昨年就任した加藤育男市長が編成する初めての二一年度予算案が提案されると思います。ぜひ、議会の傍聴においていただくか、福生市公式ホームページから、福生市議会・インターネット中継を御覧ください。